

日本信頼性学会
第25回秋季信頼性シンポジウム
プログラム

日時：2012年11月2日（金）10：30～19：00

場所：一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル

	第1会場(3号館2階講堂)	第2会場(3号館3階C室)
	セッション1 (データ収集、試験、故障解析、部品、要素技術の信頼性、ハードウェア面) 司会：岩田浩司（公益財団法人鉄道総合技術研究所）	セッション3 (システムの信頼性、保全性、ライフサイクルおよびソフトウェア面) 司会：横川慎二（ルネサス エレクトロニクス㈱）
10：30～10：55	ユーザのリアルタイムな稼働情報に基づく寿命分布推定の一手法 ○横山真弘，山本 渉，鈴木和幸（電気通信大学大学院）	Lcc研究会事例研究調査報告 公的耐用寿命の延命化についてーその3 耐用寿命の評価モデル ○喜多 和（日本工営㈱），夏目 武（元）筑波技術短期大学），Lcc研究会
10：55～11：20	鋼管柱の地際部腐食に関する信頼性分析 ○外間正浩，澤田 孝（日本電信電話㈱）	外部環境を考慮した状態監視保全における最適保全方策とControl Limit Policy ○北之園史郎，金 路，鈴木和幸（電気通信大学大学院）
11：20～11：45	電気製品の事故と寿命の関係 ○井原惇行（楠本化成㈱），土屋英晴（アンデン㈱）	Optimal Policy For A Deteriorating System With Incomplete Observations Under A Controllable Varying Environment OLu LIN, Kazuyuki SUZUKI（電気通信大学大学院）
11：45～12：10	PWBの絶縁抵抗試験の評価方法ー考察 ○伊藤貞則（イトケン事務所）	視聴覚を考慮に入れた三相誘導モーターのライフサイクルコストー具体的データによるモデルの検証 ーその3ー ○村岡哲也（第一工業大学），池田弘明（有）池田電子工学研究所）
12：10～13：20	昼 食	昼 食
13：20～13：30	会長挨拶 鈴木和幸会長	
13：30～14：50	特別講演： 松岡 猛 氏（宇都宮大学大学院 教授） 「確率論的安全評価とその応用」 司会 金川信康（㈱日立製作所）	
14：50～15：10	休 憩	
	セッション2 (安全性、リスク) 司会：高橋 聖（日本大学）	セッション4 (理論、一般) 司会：金川信康（㈱日立製作所）
15：10～15：35	逆ETA法とFMEA, FTAの改善提案 ○和田 浩（関西経営管理協会）	オンライン情報を活用した季節変動のあるフィールド寿命データの解析と保全への応用 ○平賀拓磨，山本 渉，石田 勉，鈴木和幸（電気通信大学大学院） コンタクトモデルにおける予兆観測値を用いた終息値の予測 ○小柳祐貴，河野 翼，廣瀬英雄（九州工業大学大学院） アレニウス則における最適寿命試験法について ○橋本綺華，作村建紀，廣瀬英雄，岡本達希（九州工業大学大学院） ワイブル分布に基づく動的システムモデルと計算統計推論に基づく信頼性解析 ○貝瀬 徹（兵庫県立大学）
15：35～16：00	宇宙開発におけるシステム安全評価と今後の取り組み ○三木優己，和田 勝，鈴木浩一，川田恭裕，武内信雄（独）宇宙航空研究開発機構）	
16：00～16：25	ヒューマンエラーのメカニズムに着目したエラーブルーフ適用のー考察 ○渡辺悠人，平岡直樹，鈴木和幸（電気通信大学大学院）	
16：25～16：50	故障状態の分類に基づくフェールセーフの体系に関するー考察 ○平野晃規，鈴木和幸（電気通信大学大学院）	
16：50～17：15	CAEとSQCの併用融合によるトラックキャブの最適構造の検討 ○石灰伸好（日野自動車㈱），山本 渉，鈴木和幸（電気通信大学）	
17：20～19：00	情報交換会（1号館2階A室）	司会：高橋 聖（日本大学）

*発表タイトルの変更は報文集にて訂正します。司会者は変更する場合があります。